**市外地域密着型サービス事業所の利用に係る申立書（記載例）**

須賀川市長　様　　　　　以下のとおり申し立てます。　　　　　　申立日　　　　　　年　　月　　日

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **①** | 申立者 | 住所　（〒000－0000）　　　　○○市○○　０－０－０　○○アパート　○○○号 |
| 氏名　　　　○○　○○　　　　　　　　　㊞ | 連絡先（℡）△△△△－○○－×××× |
| 利用者 | 住所　（〒000－0000）　　　　○○市○○　１－１－１　 |
| 氏名　　　　須賀川　太郎 | 連絡先（℡）△△△△－××－○○○○ |
| 生年月日昭和○年○月○日 | 性別　男　・　女　 | 介護保険被保険者番号 | 要介護状態区分等要介護○ |
| × | × | × | × | × | × | × | × | × | × |
| 利用希望サービス | ☑（介護予防）認知症対応型通所介護□（介護予防）小規模多機能型居宅介護□（介護予防）認知症対応型共同生活介護□　地域密着型通所介護□　その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 利用者の状況及び市外事業所を希望する理由等（できるだけ具体的に記入してください。）例）　須賀川太郎は、介護者の妻と二人で生活していたが、妻が長期入院するため、須賀川市で暮らすことが困難な状況である。そのため、○○市在住の長女、○○花子宅へ当分の間、身を寄せることとした。　　　須賀川太郎は要介護○で、重度の認知症である。また、○○花子は日中働いているため、須賀川太郎の支援を行うことは難しい。そのため日中は認知症対応型通所介護を利用することを考えている。 |
| **②** | 利用希望事業所 | 所在地　（〒000－0000）　　　　　××市○○　１－１－５ |
| 利用予定事業所名○○○○デイサービス | 介護保険事業所番号 |
| ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 連絡先TEL　△△△△－××－○○○×FAX　△△△△－××－○○○× | 受入承諾の有無　 |
| 有　　・　　無　 |
| 利用希望サービス等 | ケアマネジャーによる当該サービス利用の考え方（ケアプランの考え方などを、できるだけ具体的に記入してください。）例）須賀川太郎は、要介護度○であり、重度の認知症であることから、日中、認知症対応型通所介護に定期的に通い、機能訓練や介護を受けることで安定した生活を維持している。長女宅で生活をしている間も、同様のサービス提供により支援する必要があると考える。　　なお平日の日中以外の部分については、適宜訪問介護等を活用し、適切な生活環境を築けるよう支援する計画である。 |
| 担当ケアマネジャーの事業所及び氏名××居宅支援事業所　　　××○○ | 連絡先（℡）　△△△△－××－○○×× |
| 利用希望事業所の所在する市町村の内諾の有無　　　　　　　　　（　　有　　・　　無　　） |
| 関係者等によるサービス担当者会議等の開催及び議事録等の有無　（　　有　　・　　無　　） |

私は、市外事業所を利用するにあたり、当該事業所の所在する市町村が本申立書に記載された事項

を求めた場合、須賀川市が提供することに同意します。

本人氏名　　　　　　　　　　　　　　　　　㊞

（本人による署名、又は記名押印）

　親族氏名　　　　　　　　　　　　　　　　　㊞

（※本人が署名・押印できない場合⇒親族による署名、又は記名押印）

**申立書記入方法**

１　申立書の意義について

　　本来、地域密着型サービスは、住み慣れた地域での生活を支えるため、原則として事業所が所在する市町村の被保険者だけが使える介護サービスです。

特別な理由があり、やむを得ず、須賀川市の被保険者が、須賀川市以外の地域密着型サービス事業所の利用を希望する場合は、「市外地域密着型サービス事業所の利用に係る申立書」を使用し、利用者の状況とサービス利用の必要性を須賀川市長あてに申し立てます。

申立書の提出後、市において基準を満たしているかどうか確認のうえ、利用者等の状況を総合的に勘案し、可否を決定することとなります。したがって、この申立書を提出したからといって、必ず認められるとは限りませんのでご了承願います。

２　申立書の記入について

①は申立者（利用希望事業所管理者、本人又は親族など）が、②はケアマネジャーが記入をします。

　　※①について、親族等の負担を軽減するためにも出来る限り事業所管理者が記入してください。

※②について、ケアマネジャーがいない場合は、申立者等の状況を説明できる者が記入してください。

（１）①欄の書き方

・申立者と利用者が同一の場合は、申立者の欄に「本人」と記入します。

・「連絡先」が複数ある場合は、最も連絡が行いやすい連絡先（電話番号）を記入してください。

・「利用希望サービス」は、該当するサービスを☑してください。

・要介護状態区分等の欄は、現在認定されている要介護状態区分等（要介護状態区分１～５、要支援状態区分１，２）を記入してください。

・利用者の状況及び市外事業所を希望する理由は、できるだけ具体的に記載してください。欄内に書ききれない場合は、別紙を添付しても結構です。

（２）②欄の書き方

・利用希望事業所の欄には、具体的に利用を希望する市外事業所を記載します。

・利用希望サービス等の欄には、ケアマネジャーによる当該サービスの利用の考え方と、担当ケアマネジャーの事業所及び氏名等を記載します。

・ケアマネジャーによる当該サービス利用の考え方は、その利用者に対するケアプランの基本的な考え方を具体的に記載してください。

・申立書を提出する前に、利用を希望する事業所が所在する市町村に、利用者がその事業所を利用することが可能かどうか、確認し、内諾を得てから提出してください。そのため、申立書を提出するときは、必ず利用希望事業所の所在する市町村の内諾の有無は、「有」に○をすることなります。

・申立書を提出する前に、関係者等によるサービス担当者会議等を開催し、指定を受けようとする事業所を利用することがやむを得ないという結論に達していることを確認のうえ、その議事録等を提出してください。そのため、申立書を提出するときは、「関係者等によるサービス担当者会議等の開催及び議事録等の提出」は、「有」に○をすることなります。

（３）本人又は親族による署名等について

　　　本人又は親族による署名等の依頼については、事業所管理者又はケアマネジャーが行ってください。

　　本人による署名又は記名押印が出来ない場合は、親族による署名又は記名押印をしてください。

（４）提出・問合せ先等

　　　「市外地域密着型サービス事業所の利用に係る申立書」を提出する場合は、下記のところに直接提出してください。また、記載方法について、不明な点があった場合は下記のところに問い合わせてください。

〒962-8601　須賀川市八幡町１３５番地

須賀川市長寿福祉課介護保険係

TEL：0248-88-8117

FAX：0248-88-8119

**市外地域密着型サービス事業所の利用に係る申立書**

須賀川市長　様　　　　　以下のとおり申し立てます。　　　　　　申立日　　　　　　年　　月　　日

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 申立者 | 住所　（〒　　　－　　　）　　　　 |
| 氏名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　㊞ | 連絡先（℡） |
| 利用者 | 住所　（〒　　　－　　　）　　　　 |
| 氏名　　　　 | 連絡先（℡） |
| 生年月日 | 性別　男　・　女　 | 介護保険被保険者番号 | 要介護状態区分等 |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 利用希望サービス | □（介護予防）認知症対応型通所介護□（介護予防）小規模多機能型居宅介護□（介護予防）認知症対応型共同生活介護□　地域密着型通所介護□　その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 利用者の状況及び市外事業所を希望する理由等（できるだけ具体的に記入してください。） |
| **②** | 利用希望事業所 | 所在地　（〒　　　－　　　）　　　　　 |
| 利用予定事業所名 | 介護保険事業所番号 |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 連絡先　TELFAX | 受入承諾の有無　 |
| 有　　・　　無　 |
| 利用希望サービス等 | ケアマネジャーによる当該サービス利用の考え方（ケアプランの考え方などを、できるだけ具体的に記入してください。） |
| 担当ケアマネジャーの事業所及び氏名  | 連絡先（℡）　 |
| 利用希望事業所の所在する市町村の内諾の有無　　　　　　　　　（　　有　　・　　無　　） |
| 関係者等によるサービス担当者会議等の開催及び議事録等の提出　（　　有　　・　　無　　） |

私は、市外事業所を利用するにあたり、当該事業所の所在する市町村が本申立書に記載された事項

を求めた場合、須賀川市が提供することに同意します。

本人氏名　　　　　　　　　　　　　　　　　㊞

（本人による署名、又は記名押印）

　親族氏名　　　　　　　　　　　　　　　　　㊞

（※本人が署名・押印できない場合⇒親族による署名、又は記名押印）

**申立書記入方法**

１　申立書の意義について

　　本来、地域密着型サービスは、住み慣れた地域での生活を支えるため、原則として事業所が所在する市町村の被保険者だけが使える介護サービスです。

特別な理由があり、やむを得ず、須賀川市の被保険者が、須賀川市以外の地域密着型サービス事業所の利用を希望する場合は、「市外地域密着型サービス事業所の利用に係る申立書」を使用し、利用者の状況とサービス利用の必要性を須賀川市長あてに申し立てます。

申立書の提出後、市において基準を満たしているかどうか確認のうえ、利用者等の状況を総合的に勘案し、可否を決定することとなります。したがって、この申立書を提出したからといって、必ず認められるとは限りませんのでご了承願います。

２　申立書の記入について

①は申立者（利用希望事業所管理者、本人又は親族など）が、②はケアマネジャーが記入をします。

　　※①について、親族等の負担を軽減するためにも出来る限り事業所管理者が記入してください。

※②について、ケアマネジャーがいない場合は、申立者等の状況を説明できる者が記入してください。

（１）①欄の書き方

・申立者と利用者が同一の場合は、申立者の欄に「本人」と記入します。

・「連絡先」が複数ある場合は、最も連絡が行いやすい連絡先（電話番号）を記入してください。

・「利用希望サービス」は、該当するサービスを☑してください。

・要介護状態区分等の欄は、現在認定されている要介護状態区分等（要介護状態区分１～５、要支援状態区分１，２）を記入してください。

・利用者の状況及び市外事業所を希望する理由は、できるだけ具体的に記載してください。欄内に書ききれない場合は、別紙を添付しても結構です。

（２）②欄の書き方

・利用希望事業所の欄には、具体的に利用を希望する市外事業所を記載します。

・利用希望サービス等の欄には、ケアマネジャーによる当該サービスの利用の考え方と、担当ケアマネジャーの事業所及び氏名等を記載します。

・ケアマネジャーによる当該サービス利用の考え方は、その利用者に対するケアプランの基本的な考え方を具体的に記載してください。

・申立書を提出する前に、利用を希望する事業所が所在する市町村に、利用者がその事業所を利用することが可能かどうか、確認し、内諾を得てから提出してください。そのため、申立書を提出するときは、必ず利用希望事業所の所在する市町村の内諾の有無は、「有」に○をすることなります。

・申立書を提出する前に、関係者等による地域ケア会議等を開催し、指定を受けようとする事業所を利用することがやむを得ないという結論に達していることを確認のうえ、その議事録等を提出してください。そのため、申立書を提出するときは、「関係者等によるサービス担当者会議等の開催及び議事録等の提出」は、「有」に○をすることなります。

（３）本人又は親族による署名等について

　　　本人又は親族による署名等の依頼については、事業所管理者又はケアマネジャーが行ってください。

　　本人による署名又は記名押印が出来ない場合は、親族による署名又は記名押印をしてください。

（４）提出・問合せ先等

　　　「市外地域密着型サービス事業所の利用に係る申立書」を提出する場合は、下記のところに直接提出してください。また、記載方法について、不明な点があった場合は下記のところに問い合わせてください。

〒962-8601　須賀川市八幡町１３５番地

須賀川市長寿福祉課介護保険係

TEL：0248-88-8117

FAX：0248-88-8119